

令和3年度

日向和田保育園 事業報告(概要版)

1 事業の結果の概要

本園は、青梅市の西部に位置し自然豊かな中で子どもたちを伸び伸び育てることのできる環境の中にあります。このような環境の中で、モンテッソーリの教育精神を生かし、一人一人の個性や能力を大切にされた保育を実施しております。利用者や地域にアピールしながらより良い保育園を目指しております。

令和3年度は開園50周年を迎え記念誌を発行し、式典を開催することができました。職員一同先輩方の築いた保育を振り返り、明日に繋げていく決意を固めることができました。

令和3年度も令和元年度末からのコロナウイルス感染症の流行に伴い、例年とは違う保育をいたしました。コロナウイルス感染拡大のため幼児クラスはマスクを着用し、職員も園児も特に給食時の感染防止には距離を保つなど気をつけました。また保護者が参加する行事の中止や縮小により子どもの成長を保護者に伝える機会が減ってしまいました。そのような中でいかに感染防止に努めながら保護者に保育の様子を伝えていくかということを職員が意見を出し合いながら、懇談会や保育参加を行うことができました。

夏まつりは園児だけで保育中に行い、運動会、生活発表会は幼児クラスのみで行いました。

地域における公益的な取組事業として、地元のお年寄りとの交流事業や地域での子育て家庭の支援を行う「子育てひろば事業」を実施していましたがコロナウイルス感染症拡大防止のため今年度も開催できませんでした。

小学生の受け入れや看護学生の実習は例年とは違う形ではありますが受け入れることができました。

令和3年度は第三者評価を受審しました。園内で振り返りをしながら次の年に繋げていくこととしました。

改築から14年経過し、厨房の建物、備品等の破損や傷み箇所が多くなり修理をいたしました。

入所率についてであります。令和3年度は利用定員60人のところ4月は98.3%でしたが年度末は103.3%となりました。

以上は、事業報告の概要版ですが、詳細な記入がされている事業報告詳細版を閲覧されたい方は、本園図書コーナーに用意してありますので、ご希望の方は本園事務室に申し出て下さい。